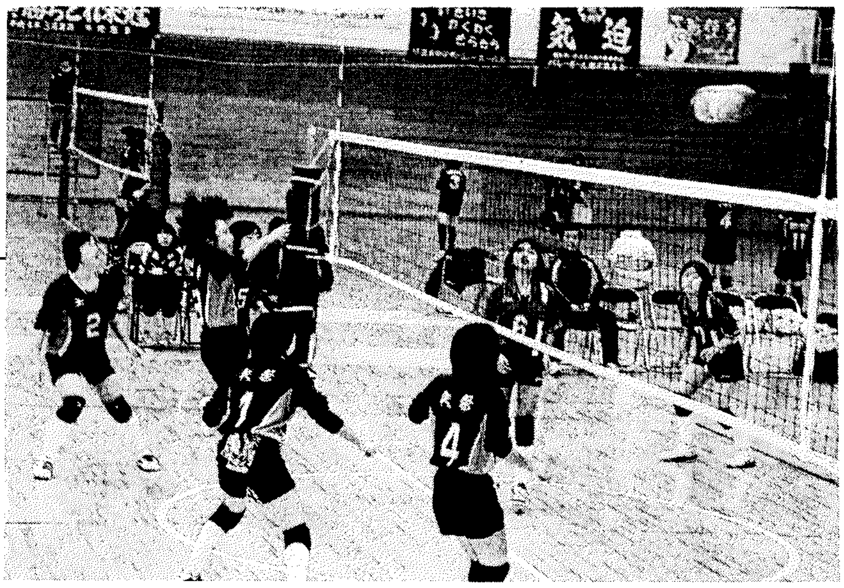
2013年（平成25年）12月25日（水曜日）
（NO，11491）　先負（旧 11月23日）
夕刊 矢祭
夕刊矢祭新聞社　日刊（日曜・祭日・第二・第四土曜休刊）　月額1,000円
矢祭町東舘字桃木町42-2　発行人　菊池正典　☎46-3508　昭和57年12月6日第3種郵便物認可

県内外十四チームが熱戦
矢祭カップ 中学生バレーボール大会
交流試合、湯本第一中学校優勝



第十回矢祭カップ中学生バレーボール交流大会は、二十二日・二十三日の二日間、矢祭中学校体育館と矢祭町体育センターを会場に開いた。

交流大会実行委員会・矢祭中学校バレーボール部保護者会（木下春文会長）の主催、町教育委員会後援、ユーパル矢祭、まつもとスポーツ協賛により、参加チームの競技力向上、参加生徒のバレーボールを通じた人間形成、地域の交流及び地域の活性化を図る目的で、毎年の暮れに矢祭町を会場に開いている。

今大会には東白川郡内から矢祭中、棚倉中、福島県内からいわき市立小名浜第一中、湯本第一中、植田中、植田東中、南会津町立南会津中、白河市立表郷中、白河第二中、西郷村立西郷第一中、玉川村立泉中、下郷町立下郷中、石川町立石川中、茨城県から北茨城市立磯原中の十四チームが参加した。

午前七時半から練習、八時十五分から代表者会議、九時から試合を開始し、一日目は両会場で予選リーグ、二日目はトーナメント戦・決勝戦の試合で熱戦を展開した。

その結果順位は次の通りとなった。

▼第一位＝いわき市立湯本第一中
▼第二位＝南会津町立南会津中、
▼第三位＝玉川村立泉中、いわき市立小名浜第一中。

プレミアム商品券販売
残りは約三百セット

矢祭町商工会のプレミアム商品券は二十日発売開始され、初日は五百セットを超える勢いで購入者が殺到した。

二十一日～二十三日は休みで、二十四日は約二百セットを販売し、同日夕方現在で残りは約三百セットとなった。

商品券は一枚千円で一セット（一万円）に一万一千円分（十一枚）の商品券が入っている。

商工会では売切れ次第終了するので早目に買求めをと呼びかけている。

ふるさと探検隊クリスマスリース作り

ふるさと探検隊は二十二日午前九時から町中央公民館において「クリスマスリース作り」実習を行った。

小学生・保護者の探検隊員約三十人が参加し、フラワーデザインスタジオさく丸の佐川靖矩さんを講師に、素敵なリースでクリスマスを盛り上げようと一生懸命に挑戦した。（写真）

一番しぼり生酒
ただ今発売中！
伝統名酒
南郷
新玉（あらたま）の酒
販売価格
1.8L詰　二、四四〇円
720ml詰　一、二二〇円
御年始用に特別のカートンを用意いたしました
販売価格　一五〇円
合名会社　藤井酒造店
電話　四六－三一〇一

ＪＡ斎苑やすらぎの杜
通夜会場等増築起工式

ＪＡ斎苑やすらぎの杜棚倉斎場の通夜会場・事務所・車庫増築工事安全祈願祭並びに起工式は、二十四日午前九時から同斎場において開いた。

自宅で通夜を行わない家庭が増えたことを受け、顧客の要望に応えるため増築するもので、事業費約三千万円により着手し、来年三月末完成を予定している。

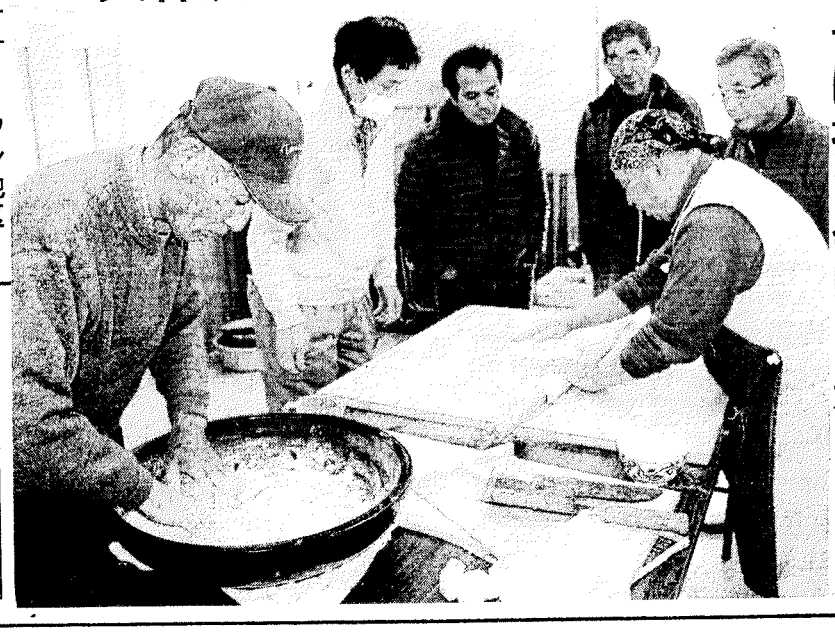
ＪＡ斎苑　やすらぎの杜
ご葬儀に関するすべてのご相談・お見積は無料です。
お気軽にお問い合せ下さい。
３６５日　２４時間受付致します
霊柩車・２４時間病院～自宅まで
TEL０２４７－３３－１０５９
棚倉町大字塚原字上野越（１１８号バイパス沿い）
家族葬・一般葬・社葬・自宅葬・お通夜会場・法要会場・法事
安心と信頼のサービス
総合葬祭『ＪＡやすらぎの会』
随時・会員募集中
（株）ＪＡ斎苑 やすらぎの杜 棚倉斎場
駐車場ゆったり１２０台収容完備

ゴミ 処分のことなら
ナスクリーン
☎４３－４３３３
小さなゴミから家一軒丸ごとまで
倉庫、物置の整理　引っ越し
別荘、空家・空地の管理
なんでもおまかせください。
塙町大町３－３７－１
ナスクリーン有限会社

入居者募集中
・一戸建　塙町台宿
　１Ｋ　家賃３万円
　専用Ｐなし
・アパート　塙町材木町
　１Ｋ　家賃４・１万
　専用Ｐ有り
・一戸建　塙町上渋井
　２ＤＫ　家賃５万円
　専用Ｐ有り２台可
・一戸建　矢祭町中石井
　５ＤＫ　家賃５万円
　専用Ｐ有り２台可
福島県知事免許（１）第2914号
奥久慈不動産
http://okukuji-fudousan.com
TEL０２４７（４３）０７４５

ボディバランス　丸星
肩こり、腰痛、坐骨神経痛など手技によるバランス整体です。
疲れを徹底的にほぐす！本気の手！！です
予約優先
TEL0247-43-0118
営業時間9:00~20:00
【定休日】水曜日
塙町本町３０（白河信用金庫塙支店横前）

新そば粉の味は最高！
ニュータウンで そば打ち会開き親睦交流
天神沢・古張浩さんを講師に



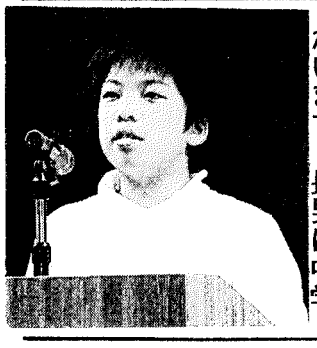
（ニュータウン地区と小田川地区（東條由和代表）、佐川利浩代表）の二十二日午前九時から、「新そば打ち会」を開催した。

地区集会所をを親睦交流の場として、両地区の親睦を図ろうと、楽しくそば打ち会を開いた。

講師に行った古張浩さんは、「そば粉の和使い方、参加者を交流させる会にしたい」と、提供した新そば粉を使って、小田川地区の菊地一人が、天神沢の参加者に、「正月を迎え、気持ちよく年を越せるよう、最高の出来上がりを確認し、調理に手間取ってしまった。」と、汁の味を調整しながら、「ちょっと食べてみる。」と、会員に取り組んでいた。

（写真は古張さんの指導で参加者）

矢祭町青少年の主張大会
大切な家族



関岡小学校六年　藤井　尚矢

ぼくは九人家族です。お父さん、お母さん、おばあちゃん、長男の健一郎さん、中学生の尚子さん、弟の和太郎、前の名前は「ぽんすけ」です。

[illegible]

[illegible]

[illegible]